

第57回北海道高等学校文化連盟道南支部 合同演奏会で遺愛音楽部が最優秀賞受賞!!

8月19日（土）13:00より函館市民会館大ホールで『北海道高等学校文化連盟道南支部合同演奏会』が開催されました。

4校の合唱と13校の吹奏楽の演奏があり、どの学校も素晴らしい演奏をしていました。特に少人数編成の高校の演奏が洗練されており、1人1人が確実に丁寧に音をだして、とても聴きごたえがありました。

遺愛は当番校を務めました。演奏も頑張り、17人編成の遺愛音楽部は2番目の演奏で、【女声合唱とピアノのための『二つの祈り』から「II. 憧れのための子守歌」】を演奏しました。指揮は白須朋子先生、ピアノは谷藤有紀でした。結果は最優秀賞で、10月4日～5日に小樽で開かれる全道大会に出場することになりました。



また、遺愛吹奏楽局は110人の今大会最大編成でトリを務め、『ラッキードラゴン～第五福竜丸の記憶』を演奏しました。高校3年生にとっては一応一区切りで引退演奏になりましたが、11月11・12日に開催される『全日本高等学校吹奏楽大会in横浜』では、この曲で勝負をかけ、最高賞を目指します。まだまだ粗削りですが、これから2ヶ月半かけて完成させる予定です。

大会の最後には遺愛吹奏楽局の伴奏の下、全員で『花は咲く』を合唱しました。新型コロナへの関わり方が少しずつわかってきた今、新たな希望を感じさせる合唱でした。

2023年8月24日